

北海道高等学校教育研究大会 第47回 大会案内

研究主題	「新しい時代を切り拓く高等学校教育の創造」
大会期日	平成22年1月6日(水)、7日(木)
主催	北海道高等学校教育研究会
後援	北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校校長協会 北海道私立中学高等学校協会

《第1日目》 全体集会 平成22年1月6日(水)

場所	さっぽろ芸術文化の館ホール (旧北海道厚生年金会館) 札幌市中央区北1条西12丁目 TEL 011-231-9551
日程	12:00 ~ 13:00 受付 13:00 ~ 13:40 開会式 13:40 ~ 15:40 講演

講演

演題 「科学のおもしろさをどう伝えるか」

講師 青山学院大学理工学部化学・生命科学科教授
福岡伸一氏



1959年東京都生まれ。
京都大学卒。ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て、
2004年から本学理工学部化学・生命科学科教授。分子細胞生物学専攻。

〈紹介〉 先生は、分子生物学者として第一線でご活躍されており、また、多数の著書を著し、テレビ・雑誌・ネットにも多数取り上げられるなど、いま、もっとも注目されている科学者のひとりです。狂牛病問題では、生命科学者としての理念を貫き、その発生原因の分析にも精力的に取り組み、『もう牛を食べても安心か』(文春新書)や、『プリオン説はほんとうか?』(講談社ブルーバックス)という著書を著し、ノーベル賞受賞の定説に一石を投じています。また、著書『生物と無生物のあいだ』(講談社現代新書)は、人文科学・自然科学を問わず永遠のテーマである「生命とは何か」をあらためて問い直した名著であり、65万部を超えるベストセラーになっています。また、最近では、「生命とは動的な平衡状態にある流れである」という、ご自身の生命観の集大成ともいべき著書『動的平衡』(木楽舎)を出版され、話題となっています。生物と生物でないことの区別は大変に難しい。それは、生きているという現象がなお十分に解き明かされていないためである。そのために生命倫理をはじめ、「命」に係るすべてのものが、いまなお諸課題を抱えたままの状態になっています。先生は、この「生命とは何か」という根本的なテーマから、科学の本質やその深さに迫ります。

【その他の主な著書】

『できそこないの男たち』(光文社新書)
『生命と食』(岩波ブックレット) 『ロハスの思考』(ソトコト新書)
『世界は分けてもわからない』(講談社現代新書)

【連載】『月刊ソトコト』(「等身大の科学へ」)

『週刊文春』(「福岡ハカセのパラレルターンパラドクス」) など

【受賞】2006年講談社出版文化賞【科学出版賞】

2006年「第1回科学ジャーナリスト賞」
2007年 サントリー学芸賞
中央公論新書大賞

教科別集会会場案内

教科	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011) 271-5821	地下鉄東西線西11丁目駅から徒歩5分
地歴 公民	北海道札幌東 高等学校	札幌市白石区菊水9条3丁目 ☎(011) 811-1919	①地下鉄東西線「菊水駅」または「東札幌駅」下車 徒歩15分程度 ②JR「苗穂駅」下車 徒歩20分程度 ③JR北海道バス・夕鉄バス「菊水9条3丁目」下車 徒歩1分
数学	北海道経済センター 8階Aホール	札幌市中央区北1条西2丁目 ☎(011) 231-1355	①JR「札幌駅」(南口) 徒歩10分 ②地下鉄南北線・東西線「大通駅」市役所・経済センター出口 徒歩5分
理科	北海道札幌啓成 高等学校	札幌市厚別区 厚別東4条8丁目6番1号 ☎(011) 898-2311	①JR「森林公園駅」下車 徒歩10分 ②JR「新札幌駅」から、夕鉄・JRバス「開拓の村入口」下車 徒歩3分 ③地下鉄「新札幌駅」から、夕鉄・JRバス「開拓の村入口」下車 徒歩3分
保健 体育	北海道札幌東豊 高等学校	札幌市東区東雁来町376番1 ☎(011) 791-4171	中央バス ①東6 札幌線 バスセンター→豊畑東行(東豊高校下車) 乗車時間約35分 ②東68 伏古札幌線 地下鉄環状通東駅→豊畑東行(東豊高校下車) 乗車時間約26分 ③東69 北札幌線 あいの里教育大学駅→環状通東駅行(豊畑下車・徒歩15分) 乗車時間約15分 ④東79 北札幌線 地下鉄環状通東駅→豊畑・中沼小学校行(豊畑下車) 乗車時間約15分 ⑤麻26 麻生東苗穂線 麻生バスターミナル→豊畑行(豊畑下車・徒歩15分) 乗車時間約35分
養護	札幌市教育文化会館 305会議室	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011) 271-5821	①地下鉄 札幌市営地下鉄 東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分 ②バス 札幌駅前バスターミナルから小樽方面 北海道中央バス又はJRバス 7分 「厚生年金会館前」下車徒歩1分
芸術	北海道有朋高等学校	札幌市北区屯田9条7丁目 ☎(011) 773-8200	①地下鉄南北線「麻生駅」より中央バス(麻17) 乗車20分、「有朋高校」下車 徒歩3分 (麻08) 乗車18分、「イトーヨーカドー屯田店前」下車 徒歩13分 (麻01) 乗車18分、「屯田小学校前」下車 徒歩13分 ②地下鉄東豊線「栄町駅」より中央バス(栄19) 乗車15分、「屯田小学校前」下車 徒歩13分
英語	札幌大学	札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 ☎(011) 852-1181	①地下鉄南北線「澄川駅」 中央バス「澄73」・「南71」・「南81」・「澄78」乗車6分「札大南門」下車 ②地下鉄東豊線「月寒中央駅」 中央バス「澄78」・「月82」乗車9分「札大正門前」下車
家庭	かでの2・7 (北海道立道民活動センター)	札幌市中央区北2条西7丁目1 ☎(011) 204-5100	①JR「札幌駅」下車徒歩7分 ②地下鉄「大通駅」2番出口 徒歩8分 ③地下鉄「さっぽろ駅」10番出口 徒歩5分
農業	ホテルノースイン札幌 北農保健会館	札幌市中央区北4条西7丁目1-4 ☎(011) 261-3270	JR「札幌駅」から徒歩5分
工業	北海道札幌琴似 工業高等学校 4F視聴覚教室	札幌市西区発寒13条11丁目3-1 ☎(011) 661-3251	①地下鉄【東西線…宮の沢駅】 JRバス…「西40・43・47・49・73・79番」 中央バス…「西66番」 乗車8分、琴似工業高校前下車、徒歩2分 ②JR【発寒駅】 徒歩15分 ③JR【発寒中央駅】 徒歩20分
商業	北海道大学 学術交流会館	札幌市北区北8条西5丁目 ☎(011) 706-2141	JR札幌駅北口より徒歩7分(北大正門より入りすぐ左手)
水産	北海道小樽水産 高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134) 23-0670	①JR「小樽築港」駅下車、徒歩5分 ②JR「小樽」駅より中央バス(桜町・新光町行き) 乗車、「小樽築港駅前」下車、徒歩5分
情報	北海道札幌北 高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011) 736-3191	①地下鉄 札幌市営地下鉄 東西線「北24条駅」下車 徒歩西へ12分 ②バス 北24条バスターミナルより ○中央バス 「北72 新川線」「西51 北桑園線」とも に「北高校」下車 ○ジェイアールバス「軒 24 北24条線」を「北高校前」下車 地 図 http://www.satsukita.ed.jp/introduction/access/SatsukitaMap.html

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車をご遠慮ください。

◎大会参加申込

- ・大会参加を希望する方は、会員は参加料2,000円、非会員は3,500円をそえて、学校長または、所属長に申し出てください。高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。一般の方の参加料は1日目1,000円、2日目1,500円です。(当日会場で参加を受け付けます。)
- ・参加受付期間は11月19日から12月1日までとなっています。(高教研本部締め切り) 受付締め切り後は当日直接会場にて参加を受け付けますが、混雑防止のためになるべくこの期間に申し込んで下さい。
- ・学校長、所属長は北海道高等学校教育研究会ホームページの参加申込要領をご覧になり、本部事務局まで申し込んで下さい。
- ・「大会参加証」は12月中旬に学校長または、所属長にお送りしますのでお受け取り下さい。この参加証は、研究大会第1日目の全体集会受付で「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管して下さい。

◎大会受付

- ・参加証のうちの「全体集会：参加証(兼大会要項引換券)」を切り取って、全体集会会場受付(一部教科毎)に提出し、大会要項を受領して下さい。参加証兼大会要項引換券には氏名、学校名を記入して会場にお越し下さい。
- ・開場は12時です。それより前に入場できません。

◎さっぽろ芸術文化の館ホール(旧北海道厚生年金会館)案内図

札幌市中央区北1条西12丁目 地下鉄東西線「西11丁目」駅下車徒歩5分



- ・今年度はさっぽろ芸術文化の館ホールが会場です。
- ・若干の駐車場はありますが、有料です。

高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 札幌旭丘高等学校内
電話 011-513-2238 FAX 011-513-2244
e-メールアドレス asahigaoka-h@sapporo-c.ed.jp